



1年生にスーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）事業の説明会を実施しました。

平成29年9月6日（水）7限（LHR）に本校大体育館で、1年生178名にスーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）事業の概略と総合的な学習の時間で取り組んでいる「学び方ガイドブック」の活用の意味を改めて説明しました。また、この事業の取り組みの1つである中核的生徒（FS）について説明し、1年生から募集することを伝えました。



説明会の様子

【中核的生徒（FS）について】

FSとはFrontier Supporterの略であり、加茂農林高校の造語です。Frontierの文字には、未来を切り拓く将来の中核的農業指導者となることへの願いが込められています。

【目的】

スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）事業における中核的生徒（FS）は、自ら地域のリーダーを目指すとともに、各種イベントや国内外の地域交流から学んだ成果を本校生徒に広めていく活動を行います。これらの活動を通して、生徒ひとり一人が「自立型地域リーダー」となることを目指します。

説明会後の生徒アンケートより（自由記述）

- SPHについてよく分かったのでよかったです。FSにもぜひ参加してみたいです。
- 小さなことでもしっかりと積み重ねていくと良いことが沢山あると分かったので、挑戦していきたいです。
- 今回の話を聞いて、加茂農林はすごいなと思いました。加茂農林に入学して良かったです。
- 恵まれた高校に入れたことを再度知る事ができたので、もっと積極的になろうという気持ちがあった。